

外国語教育メディア学会（LET）関東支部
2013年度 研究研修部会活動報告

➤ eラーニング研究研修部会

2013年度 第1回研究会

日時：2014年3月18日（火）14:00～17:10

場所：成蹊大学1号館211教室

研究会テーマ：「iPadはCALLシステムに代わることができるか？」

—iPadの導入・管理・授業実践の観点から—

内容と講師：

「CALL環境におけるタブレット端末」〈講演〉 神田明延（首都大学東京）

「iPadの授業への導入と実際」〈講演〉 山田崇人（成蹊大学）

「iPadで実現する「デジタル黒板」の革新性と継続性」〈ワークショップ〉

塩澤一洋（成蹊大学）

「iPadを用いた協同学習」〈ワークショップ〉 佐藤明可（成蹊大学）

「国内外のICT導入状況、効果分析と、最新IT教育トレンドの紹介」〈講演〉

阪上吉宏（マジックハット社）

➤ 音声・映像研究研修部会

[概要]

今年度は、これまで開催した研究研修部会で得られた知見をもとに、音声・映像教材の学習効果を脳科学的分野において明らかにする試みを行った。実験は足利工業大学生命システム学系に設置されている近赤外光イメージング装置（NIRS）を利用した。

[内容]

これまで、コミュニケーション能力の向上を目的とした様々な教材や指導方法の効果検証が行われてきたが、従来の試験方式による検証では測定に限界があるといえよう。その限界を打破すべく、脳科学的分野における技術革新により脳内活動の可視化が進んだ背景をもとに、英語教育分野においても効果測定に脳内活動のデータが起用されるようになった。そこで今年度は、聞き流し教材やDVDを利用した学習中の脳内活動をNIRSで測定し、脳の活性化と学習効果との関連性を明らかにすることを目的として実験を遂行してきた。実験の遂行、結果の検証には膨大な時間がかかるため、今年度の研修会での発表は不可能であったが、2014年度には今年度の実験で得られた結果を紹介する研修会をはじめ、その他の内容でも積極的に勉強会、研修会を開催する予定である。

➤ 教材・教授法研究研修部会

今年度はほぼ2ヶ月に1回のペースで筑波大学において研究発表と勉強会を行った。年間のテーマは、ライティングとスピーキングに関する言語コーパス及び学習者コーパスの構築と、文法や談話の観点からその特徴を分析することであった。具体的には、工学英語のコーパス分析とアカデミック言語の特徴の抽出、「まとめり」のある英作文の特徴の解析、カンボジアの高校生のライティングの分析的評価、英語スピーキング用教科書における談話標識の分布と日本人英語学習者の談話標識の習得状況等について検討するとともに、データ収集の方法や分析方法について情報交換した。

また、本年2月に教材開発と利用に関する講演会を予定していたが、大雪のため当日の中止となった。

➤ 学習環境研究研修部会

昨年度に引き続き、「災害に備える」についてまとめました。

通信情報収集など、基本情報、地域情報、の3つに大別されています。災害時の安否確認については、「災害用伝言板」、「171」、「web171」の利用が強く推奨されています。これらは、毎月1日と15日に「試用」できます。誰でも利用できます。慣れることも必要だと思いますので、是非試してしてみてください。固定電話、携帯、PHS、PCなどで使えます。学習環境研究研修部会から、「災害に備える」をご覧ください。

さて、教員以外の会員にも意見を代弁する場所が必要だ、ということで今まで部会を続けさせていただきました。語学教育に有用な機器をいかに有効に使うかをスタッフの立場から探ってみたかったというのが、興味の中心でした。

今あらためて思うのは、機器のほうから教育方法を探るのは限界があるかなということです。手段として機器を使うのは当たり前ですが、スタッフは有効に使用するために機器の性能を限界まで確かめなければなりません。限界を探るには、教える立場の方からの「こうしたい、ああしたい」という要望が不可欠です。今後、助言のできるスタッフが増員されることを、教員の方々の負担が減ることを思いつつ、本当にありがとうございました。

➤ 早期外国語教育研究研修部会

今年度は2回の研究会を開催した。両日ともに多くの参加者があり、充実した会となった。

<第1回研究会>

日時：9月14日（土） 14：00～16：30

場所：成城学園法人事務局棟3階 大会議室

プログラム：

14:05-14:45

「電子黒板機能内蔵型プロジェクター、マグネット・スクリーン、書画カメラの紹介」
発表者：(株) エプソン販売

14:50-15:30

「中学英語、小学校算数、小学校英語ソフトの紹介」
発表者：(株) 東大英数理教室

15:35-16:15

「杉並区立和田中学校で採用しているソフトなどの紹介」
発表者：(株) 富士通ネットワークソリューションズ

16:15-16:30 質疑応答 ※その後、参加者が実際に機器に触れてみる時間

<第2回研究会>

日時：3月1日(土) 13:00~16:30

場所：成城学園法人事務局棟3階 大会議室

プログラム：

13:00-14:50

「視聴覚教材が可能にしてくれる授業づくり ～教材作成や教材選択のポイント～」
講師：久埜百合(中部学院大学)

15:00-16:00 実践紹介

「デジタル教材の活用法～電子黒板機能内蔵型プロジェクターを使って～」
発表者：渡辺麻美子(成城学園初等学校)
相田真喜子(田園調布雙葉小学校)

16:00-16:30 教材紹介

「中学英語検定教科書のデジタル教材を使って」
発表者：山田裕紀子(成城学園中学校)